

令和元年度 市民の声一覧(令和元年10月1日～令和2年3月31日)

受付月	分類	件名	市民の声の内容の概要	回答(対応)内容の概要	担当課
1月	手続・届出	マイナンバーを利用した住民票交付手続への要望	前年に他県より転入してまいりましたが、以前の市ではコンビニでマイナンバーカードを使って住民票が取れましたが、高知市ではそのサービスがなく非常に不便で残念です。是非、早い時期に導入していただきたく思います。	本市においても利便性の高いコンビニエンスストアでの住民票及び戸籍謄本等の発行(以下、コンビニ交付という)に向けて検討を行ってきました。その際、コンビニ交付に必要なデータを送る、基本となる「住民基本台帳電子システム」の改修時期が近づいていることから、この改修事業の完了(令和7年予定)を待ってから、コンビニ交付を検討することとしています。クラウド化システムは利用する市区町村の人口によって、システムの負荷も変わることから、人口の少ない市区町村の利用料金は安く設定されているようですが、高知市の場合はクラウド化システムを使用する場合でも見積金額は高額であり、その金額で検討した結果での判断となっています。本市においても利便性の高いコンビニエンスストアでの住民票及び戸籍謄本等の発行(以下、コンビニ交付という)に向けて検討を行ってきました。その際、コンビニ交付に必要なデータを送る、基本となる「住民基本台帳電子システム」の改修時期が近づいていることから、この改修事業の完了(令和7年予定)を待ってから、コンビニ交付を検討することとしています。クラウド化システムは利用する市区町村の人口によって、システムの負荷も変わることから、人口の少ない市区町村の利用料金は安く設定されているようですが、高知市の場合はクラウド化システムを使用する場合でも見積金額は高額であり、その金額で検討した結果での判断となっています。	中央窓口センター
2月	手続・届出	印鑑登録に関して	本日、印鑑登録申請に窓口に行きました。一般に販売されている、三文判では登録できないと言われて、ハンコ屋さんで作成しました。那覇市、鹿児島市、青森市、東京都などに住みましたが、印鑑登録を断られてのは初めてでした。理由は「高知市は印鑑登録を大切にしている」との事でした。自治体毎に、印鑑登録できる物と出来ない物がある事もおかしいと思いますし「高知市は印鑑登録を大切にしている」と言うのは、他の自治体に失礼だとも感じました。印鑑登録そのものと、その説明を聞いた意見でした。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。 印鑑登録は登録する印鑑が財産の移転など重要な取引をする際に使用されることから、高知市では印鑑条例を作成し、規定に基づき申請受付の際にいくつかの点について確認、説明をさせていただいております。 詳細としましては、国からの通知により機械製造による印鑑は、同型同性のものが大量生産されるため登録者に固有する印章としての証明を欠いたものであることから、登録を受けようとする印鑑としては適当でないとの指導があり、高知市印鑑条例におきまして登録できない印鑑として、「流し込み、機械ぼり等により多量に製造されているもの。」(高知市印鑑条例第5条第5項)と規定しております。そのため、印鑑登録をされる申請者の方に「実印用の印鑑かどうか」などの確認をしております。 〇〇様には今回印鑑登録に際しまして、新たに印鑑を作成いただくなどのご理解ご協力いただきましたことにつきまして、あらためてお礼申し上げます。 なお、他市と本市との取り扱いの違いにつきましては、市町村がそれぞれに印鑑条例を作成し業務を実施していることから差異が生じていることが考えられます。〇〇様が他市では登録できて高知市では登録できない印鑑という点に疑問をもたれた点はごもっともな感想と思います。いただきましたご意見を参考に高知市として引き続き市民サービスの向上を図っていきたくと考えております。	中央窓口センター